

Web通信指導システムのIEによるアクセス不具合の回避方法

Web通信指導システムご利用の際に、IEでのアクセスができない場合が発生し、皆様方には大変ご迷惑をおかけしております。IEの設定を変更することで状況が回復することができます。

お手数おかけいたしますが、必要に応じてご対応をお願い申し上げます。

対処方法としてIEの設定内容の変更とIEのリセットの実施の2通りの方法がございます。

以下に、それぞれの手順を記載しておりますのでご参照ください。

なお、IEのリセットでは閲覧履歴等が消去されますのでご承知おきください。

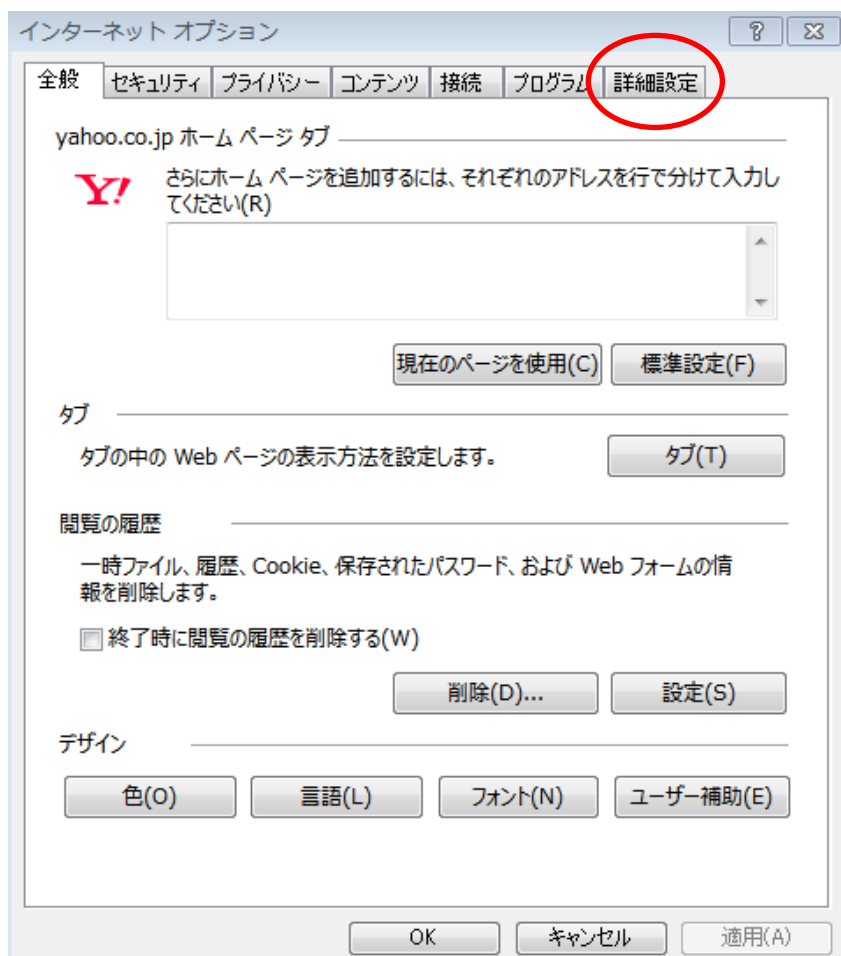
1. IEの設定内容の変更方法

「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」タブのセキュリティ
TLS1.0を使用するの項目にチェックを入れ適用ボタンを押しOKボタンを押す
ことで設定完了。

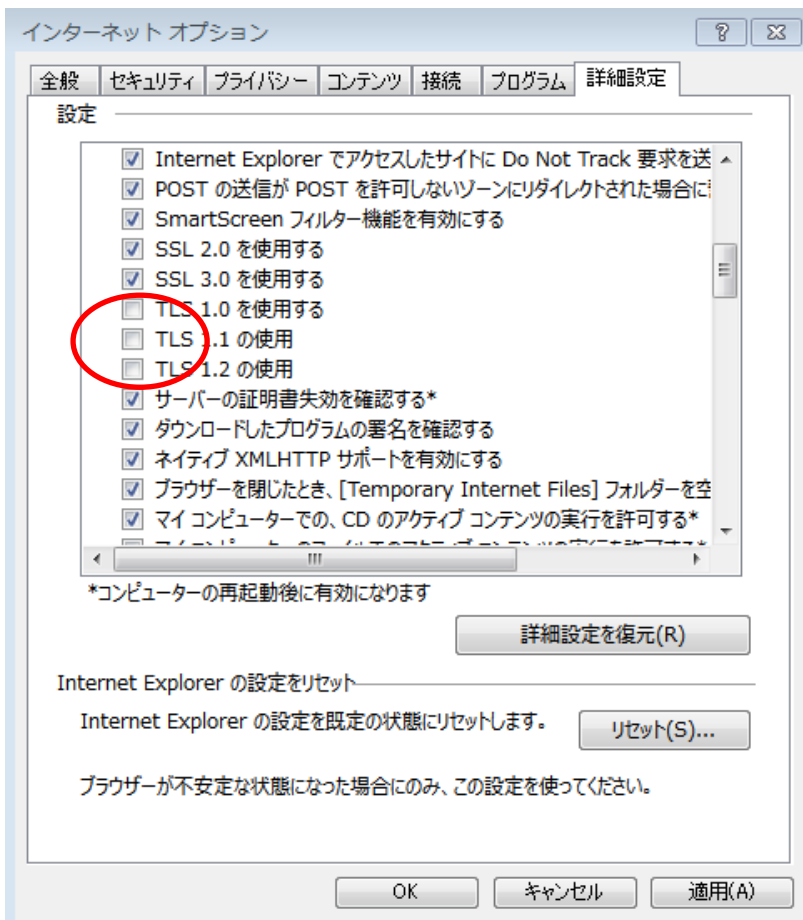
【注】表示のIEをすべて閉じて、その後に再度IEでHP表示ください。


■ IEの設定変更手順

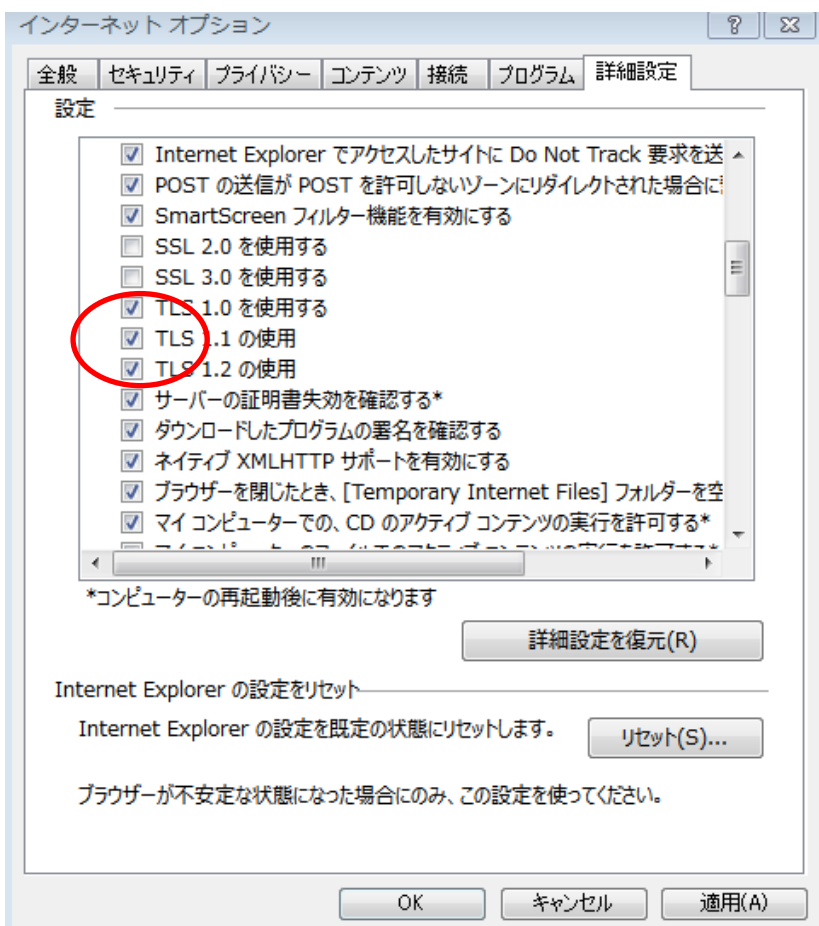
IEのツール→インターネットオプションを開く



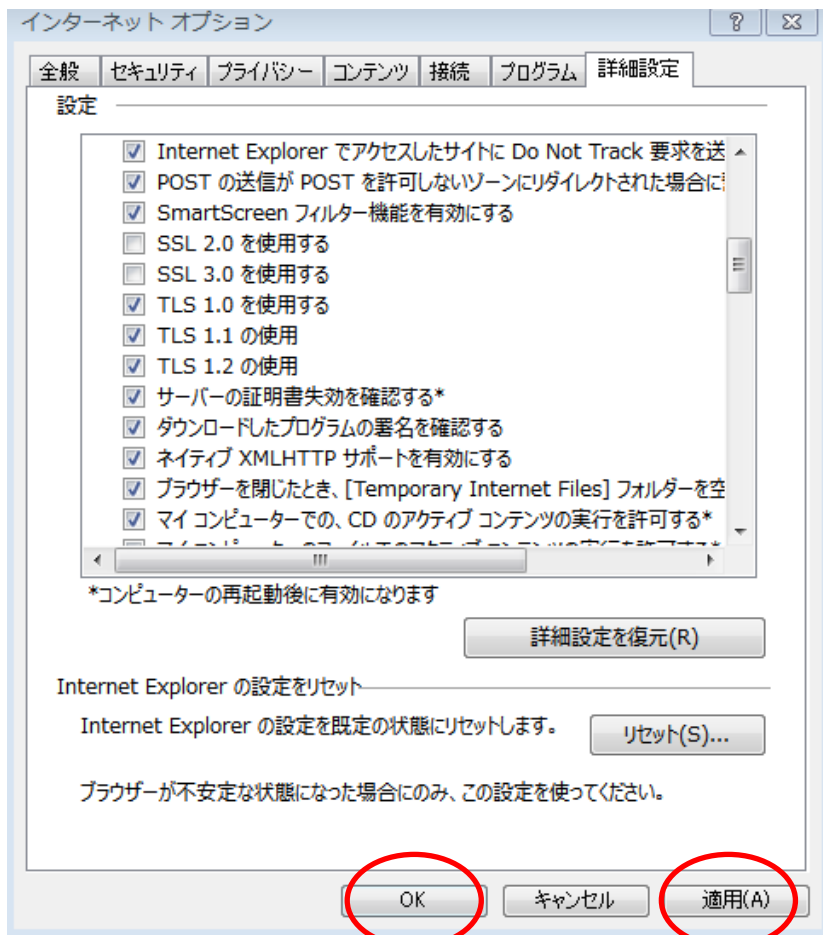
「詳細設定」タブを
クリックする



設定内容のうち、 **セキュリティ** の項目内にある「TLS1.0 を使用する」の項目にチェックを入れる



「TLS1.0 を使用する」の項目
の他 TLS1.1、TLS1.2 等の表示があれば
その項目にもチェックを入れる。
※ I E のバージョンにより、TLS の項目
表示が少ない場合もあります。
TLS の項目すべてにチェックを入れる。



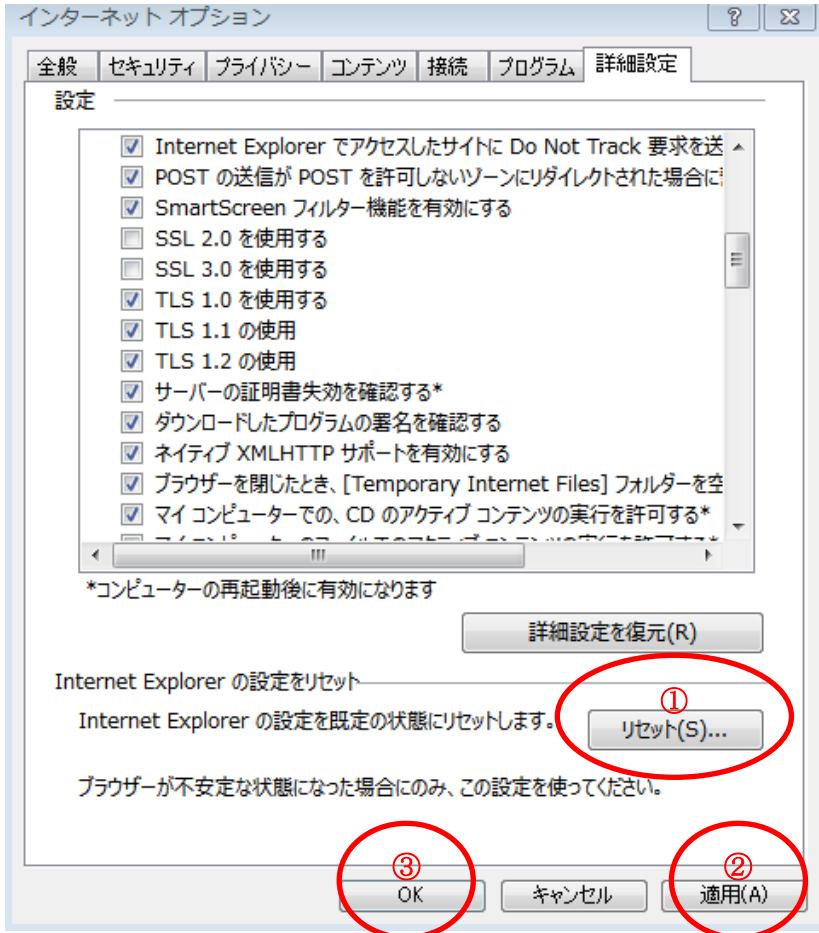
適用ボタンをクリックし、その後
OKボタンをクリックする。
インターネットオプション画面が閉じる。
(※IEブラウザの全てを閉じないと
設定変更が適用されません)

IEをすべて閉じて、あらためてIEを
起動しHPを参照する。

2. IEのリセットの実施方法（IEのリセットでは閲覧履歴が消去されます）

「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」タブを選択して下部の表示リセットボタン、適用ボタン、OKボタンを順次押すことで設定完了。

【注】表示のIEをすべて閉じて、その後に再度IEでHP表示ください。



①リセットボタン

②適用ボタン

③OKボタン

の順でクリックする。

インターネットオプション画面が閉じる。

IEをすべて閉じて、あらためてIEを起動しHPを参照する